

「マリンレジャー活動に伴う海難発生状況」について

第十一管区海上保安本部
交通安全対策課
令和6年5月



1.GW期間中〔4月27日～5月6日〕

<p>船舶事故 3隻 前年比±0隻</p>	<p>水上オートバイ 3隻 衝突、運航不能(機関故障)</p>	<p>死亡・行方不明者 0人 負傷 0人</p>
<p>人身事故 6人 県民 1人 観光客 4人 外国人 1人 前年比+2人</p>	<p>スクーバダイビング中 2人 病気 スノーケリング中 1人 帰還不能 トーイング遊具中 1人 負傷 その他 2人 溺水、負傷</p>	<p>死亡・行方不明者 0人 負傷 2人</p>

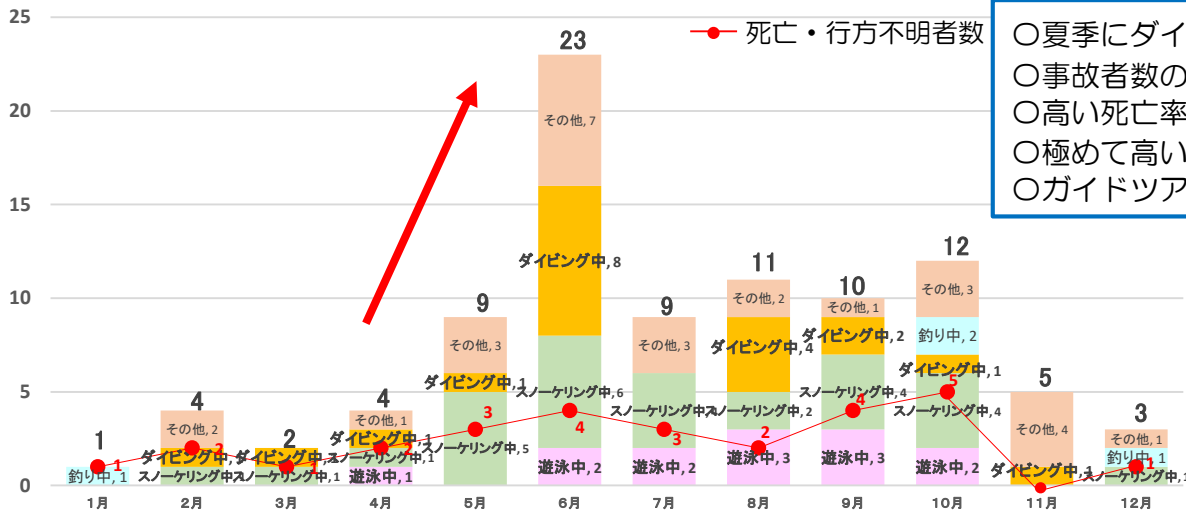
2.1月1日～5月21日

<p>船舶事故 7隻 前年比-4隻</p>	<p>プレジャーボート 7隻(衝突3隻、乗揚1隻、転覆1隻、 運航不能(機関故障、推進器障害)2隻)</p>	<p>死亡・行方不明者 0人 負傷 0人</p>
<p>人身事故 25人 県民 9人 観光客 13人 外国人 3人 前年比+6人</p>	<p>遊泳中 6人(2人) スノーケリング中 6人(1人) ダイビング中 5人(2人) 磯遊び中 1人 サーフィン中 1人 カイトサーフィン中 1人 SUP中 1人 トーイング遊具中 1人 その他 3人</p>	<p>死亡・行方不明者 5人 負傷 3人</p>

死亡・行方不明者数を内数表示

3.事故発生状況

活動内容月別 事故者数及び死亡・行方不明者数 R5



令和5年の傾向

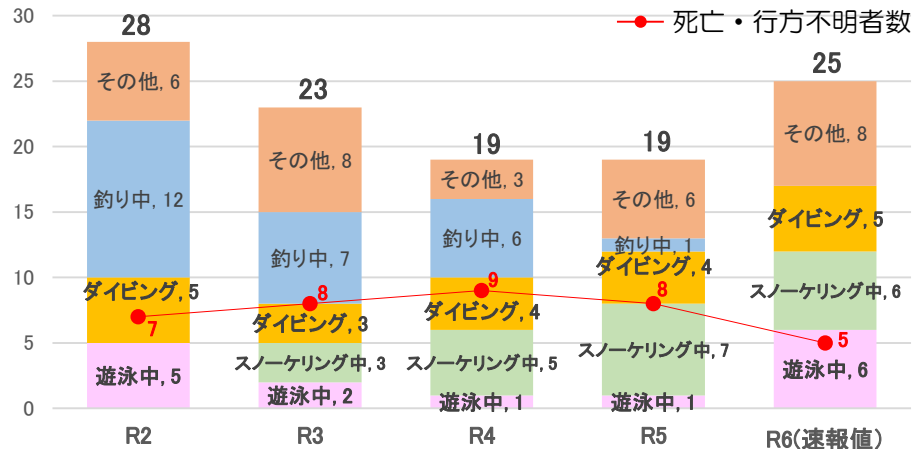
- 夏季にダイビング・スノーケリング・遊泳中の事故が**増加**
- 事故者数のうち**観光客**の割合が**約7割**
- 高い死亡率（93人中28人：約30%）
- 極めて高い**中高年層**の**死亡率**（40人中20人：**50%**）
- ガイドツアーで規模の大きい海難が多発



令和6年現在までの傾向

- コロナ禍**が明け事故者数が**増加**
- 依然として**高い死亡率**（25人中5人：20%）
- 釣り中の事故は**減少**

活動内容別 事故者数及び死亡・行方不明者数 1/1～5/21



4. 令和6年の安全対策 (今年は冬場から前倒して活動を継続中)

(1) 死亡・行方不明者の軽減

- ① **ライフジャケット** 着用の推進
- ② **ウォーターセーフティガイド** の普及促進

※夏季期間は観光客(中高年層)をターゲットに人流拠点を中心に活動
 航空機(機内アナウンス・機内誌)、空港到着ロビー、レンタカー(マップ)
 旅客船ターミナル、国道沿いの電光掲示板、ホテル、コンビニ、レジャー用品販売店 など



(2) 大規模海難の防止(船舶事故・人身事故共通)

○ **ダイビング事業者**等への安全指導の強化



ダイビング事業者への**指導リーフレット!**

ウォーターセーフティガイドの**配布!**

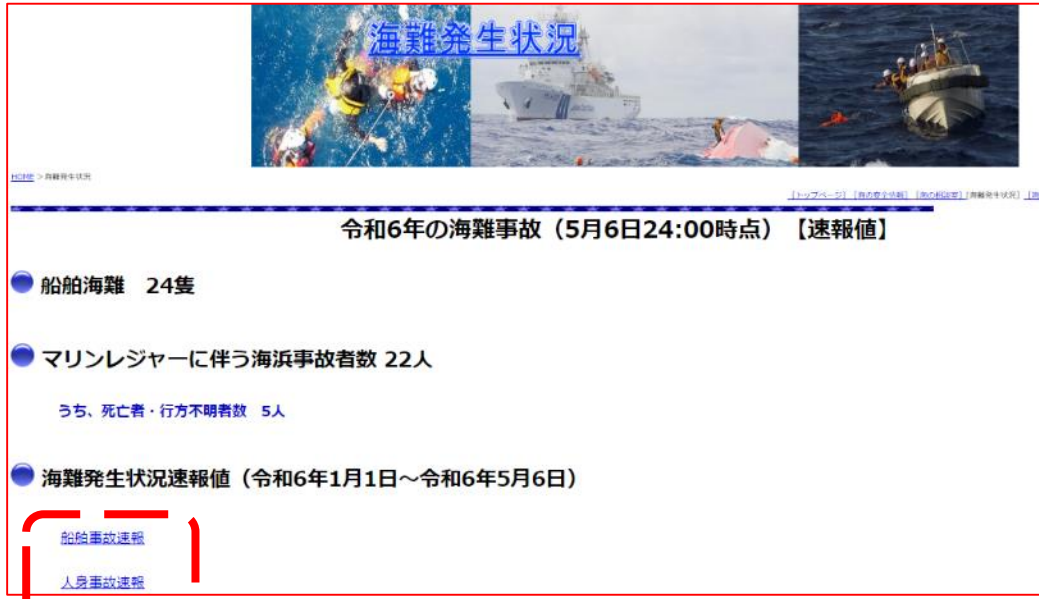
ダイビング事業者の皆様へ

ダイビングツアーにおける事故防止について

今般、沖縄県内においてダイビングツアー中の事故が多く発生しています。これまでの傾向から備えを万全にし、事故防止をお願いします。

- 気象・海象の確認**
天候が悪化する前に避難出来るよう、こまめに気象・海象の確認を行う。
- 十分な計画と念入りのブリーフィングの実施**
実施にあたり、人混み対策と事前にガス及びダイビング船の船名等でブリーフィングを実施を行う。
- 器材の整備・確認の徹底**
器材に異常がないか十分に確認し、予備器材も準備しておく。ガスも各ダイバー一人ひとりがレギュレーター・ホイスト等の安全装備を確認する。
- ゲストの体調管理と技量の確認**
体調の確認、酔病の有無をダイブ前チェックを徹底し、また、酔いや酔病の有無(酔いのみが酔病ではない)を事前に確認している。及びゲストの技量(ブリーフィングなど)の確認など、細心の注意を払い、潜水終了後の確認も実施する。
- ゲストから目を離さない一境で行動する**
ゲストを見失わないよう、ダイビング実施中は常にゲストの動向を確認するほか、一境(ひとかたまり)で行動し、潜水終了後、人数確認も実施。
(1)ブリーフィングで発生する事故が減少しております。
- 連絡手段の確保**
ダイビング船や陸上支援者と連絡が取れるよう、位置情報共有装置、防水・耐圧ケーシングの付いた携帯電話(SIPフォン)や無線機を常備し確保する。
- 緊急連絡網・対応マニュアルの整備**
万一に備え、緊急連絡網や対応マニュアルを作成し、常に最新版に更新して確認する。

・第十一管区海上保安本部のホームページ内に令和6年1/1からの海難発生状況紹介ページがあります。



海難発生状況紹介ページはこちら！

2024年 十一管区 人身事故速報

2024年 十一管区 人身事故速報 (4月5日～5月6日)

番号	事故発生日	事故発生時間	事故発生場所	事故の種類	活動内容	事故者	概要	事故者数	死者・ 行方不明者数	浮力の有無	事故の種類
1	4/16 (火)	20:10頃 (情報入手時刻)	多良間島 多良間漁港西側海域	病気	素潜り漁中	県内在住 50代 男性	事故者は、職場の同僚と2名で素潜り漁をするため入水したが、水深1メートル付近で過呼吸となった後、意識がなくなり、海面上に倒れ、診療所へ搬送されたが、死亡が確認された。	1名	1名	ウェットスーツ 着用	マリンレジャー以外の事故
2	4/26 (金)	08:30頃	うるま市 勝連浜漁港付近	病気	もずく漁中	県内在住 40代 男性2名	事故者2名は、送気式潜水器具（フーカー式）を装着し、もずく漁を実施していたが、空気が供給されなくなったため、緊急浮上し、自力で船上に上がったが、全身の痺れ等体調不良があったため、入港後、病院へ搬送された。2名共に命に別状なし。	2名	0名	ウェットスーツ 着用	乗船中の事故
3	4/27 (土)	11:20頃	糸満市 大度浜海岸	帰還不能	遊泳中 (スノーケリング中)	県内在住 40代 男性	事故者は、友人2名とスノーケリング実施中、引き波の影響で戻れなくなり、溺れかけていた事故者に気付いた友人2名が事故者を引っ張りながら近くのリーフまで搬送後、救助を求め、118番通報実施。当庁航空機により吊り上げ救助され、病院へ搬送された。命に別状なし。	1名	0名	救命胴衣 未着用	マリンレジャー中の事故

2024年 十一管区 船舶事故速報

2024年 十一管区 船舶事故速報 (4月5日～5月6日)

番号	事故発生日	事故発生時刻	事故発生場所	事故の種類	船舶種類	概要	乗船者数	死者・ 行方不明者数
1	4/8 (月)	08:10頃 (情報入手経路)	石垣市 登野城漁港サクラ口付 近	乗揚	漁船	事故船舶は、2名乗組みにて航行中、浅瀬に乗揚げたもの。乗船者及び船体は僚船により救助された。	2名	0名
2	4/18 (木)	08:50頃 (情報入手時刻)	池間島 北東約70キロ付近	運航不能 (機関故障)	漁船	「漁船が入港予定時刻になっても戻ってこない」旨通報があり、当庁航空機にて現場海域を捜索したところ、機関故障により運航不能であった事故船舶を確認。その後巡視船等にて曳航され、入港した。	1名	0名
3	4/21 (日)	16:25頃 (情報入手時刻)	石垣市 伊原間沖	運航不能 (機関故障)	漁船	事故船舶から「伊原間沖にて機関不具合により航行不能となった」旨通報があった。当庁巡視艇を現場に向かわせ、その後僚船により曳航された。	5名	0名
4	5/5 (日)	14:50頃 (情報入手時刻)	糸満市 北名城ビーチ	運航不能 (機関故障)	プレジャーボート (水上オートバイ)	事故船舶はトイイング遊具に子ども3名を乗せ曳航し、遊走していたが、何らかの原因により、運航不能となった。事故船舶の操船者1名とトイイング遊具の子ども達はビーチスタッフの水上オートバイにより救助された。4名とも怪我等無し。	1名	0名

※死者・行方不明者は、船舶事故によって発生した人数です。

※調査中の事項は「-」で表示しています。

